

平成 25 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	NPO法人日本レスキュー協会
活動テーマ	被災者に対するセラピードッグ慰問事業

平成 2 5 年 4 月 福島県双葉町避難所 (埼玉県加須市)



平成 2 5 年 5 月 岩手県陸前高田市



平成 2 5 年 1 2 月 宮城県仙台市



平成26年1月 日本レスキュー協会本部グラウンド



平成26年3月 宮城県仙台市



平成26年3月 奈良県五條市



ご支援頂いたおかげで、圏外避難所も含めて被災地へ7回の派遣を行うことができました。スタッフ一同お礼を申し上げます。まだまだ訪問できていない仮設はたくさんあり、セラピードッグの訪問を心から喜んで下さる方がいるのに、自治会などの受け入れ交渉が大変困難になってきています。地元でNPOを立ち上げられ仮設住宅の運営を行っているところもあり、外部からのサポートが少なくなっていることもよく分かります。日常の会話をしている途中で、「娘が流された。」「妻を亡くした。」「どうしようもできなかった。」という話が飛びかいます。家族を亡くし、永住の地にたどり着けない方々のストレスは想像もつかないほど高いものです。心のサポートを充実することが重要視されていますが、セラピードッグのように心の垣根を即座にとりさり、発散させられる存在はありません。このことは、社会から離れて暮らす福祉施設で暮らす方々にも同じようなことが言えます。セラピードッグ訪問依頼は毎年増え続け、活躍していたセラピードッグの高齢化や引退もあり、保護犬のセラピードッグ育成や、ドッグセラピーをサポートする犬と人の育成を、ますます強化しなければいけないと実感しています。引き続き事業を行うにあたり、資金的なサポートを頂けることは、本当にありがたい状況です。今後もセラピードッグチーム一同、この事業に精進致しますので、今後ともご支援賜れますようお願い申し上げます。